

栃木の野生動物

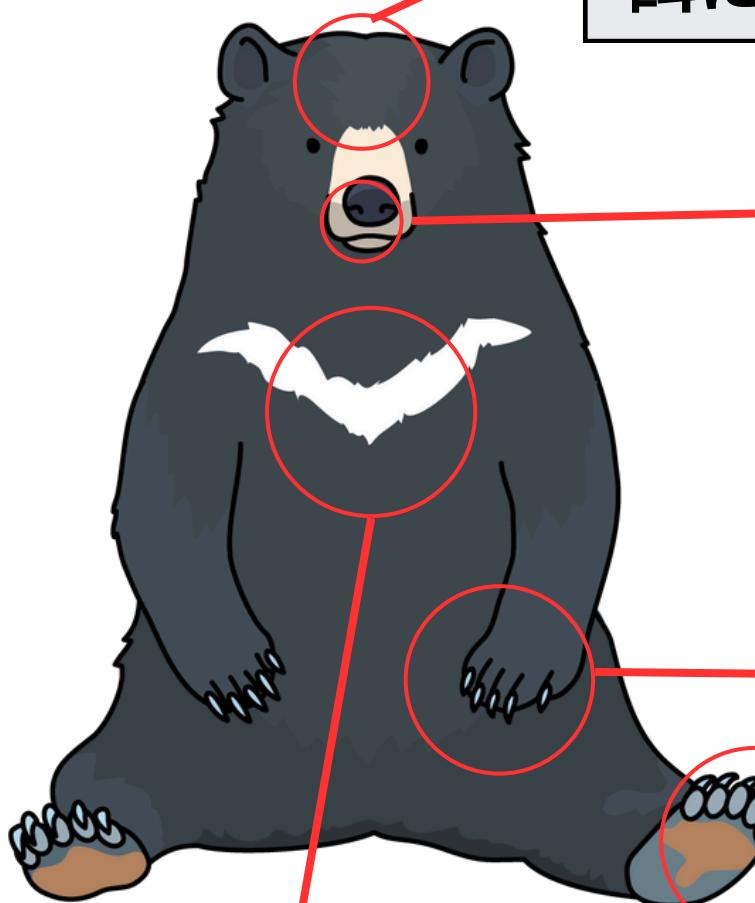
ツキノワグマ

クマの生態について



那須町役場 農林振興課

ツキノワグマって どんな動物？



学習能力が高く
餌に対する執着が強い

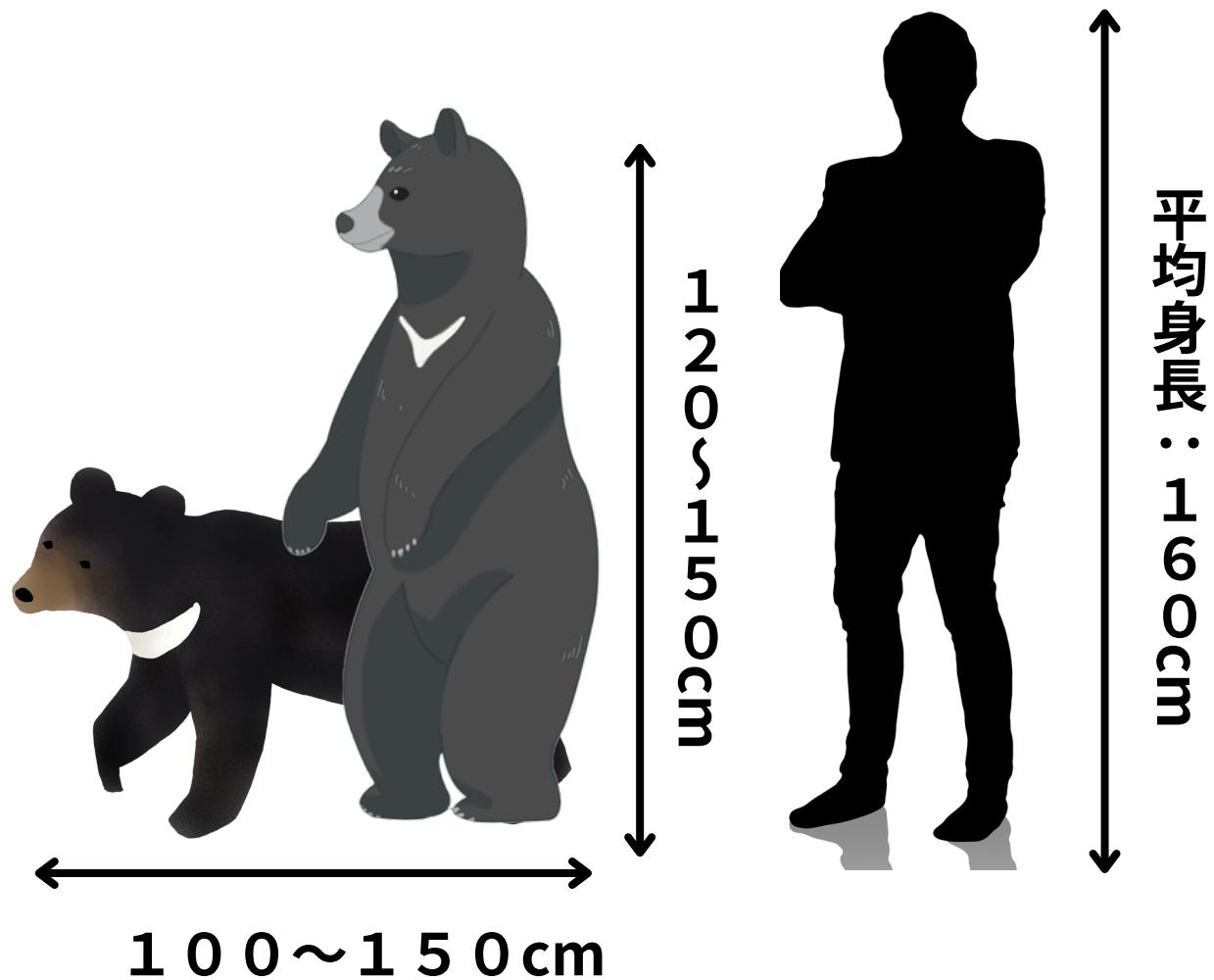
嗅覚は、優れている
数キロ先の臭いも感知する

鋭い爪があり
力が強いため
はたかれただけで
肉ごとそがれる

白い月の輪模様が
あり、一頭一頭模様
が違い、模様で個体
管理を行っている

鋭い爪で
木登りが得意

ツキノワグマの大きさ



平均身長：140cm

平均体長：120cm

平均体重：60kg

足がとても速く、時速60kmで走ることが出来る（50mを3秒）

*個体差によって変動があります。

ツキノワグマの生態

- 昼行性で、朝と夕方の薄暗い時間帯に活動することが多い
- 人に見つからない様に活動時間を夜に変えることもあります。



クマが冬眠から目覚める季節になります。

春のクマは、冬眠から目覚めたばかりで空腹なため山菜を求めて行動します。

山菜取りで山に入る際には、注意が必要です。

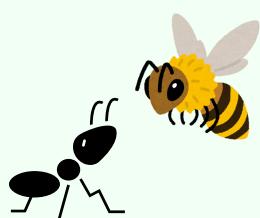
主な食べ物：植物の新芽、山菜、タケノコ など



1歳半になる子グマが母グマと別れて独り立ちし、大人のクマは交尾する季節です。

この季節は、山の中の食べ物が一番少ない季節で農作物などを狙って人里に出てきやすい時期です。

主な食べ物：サクラなどの実、アリ・ハチなどの昆虫類 など



冬眠に備えて脂肪を蓄える季節です。

秋の木の実は、実りの良い年と悪い年があります。

実りが悪い年には、食べ物を求めて広く探し回るため人里に出やすく、人身事故になることがあります。

主な食べ物：ドングリ、ヤマブドウ、サルナシ など



冬眠します。春まで、飲まず食わずの数か月間を過ごします。

お腹に赤ちゃんがいるメスは冬眠中に出産します。

**お問い合わせ
那須町役場 農林振興課 畜産係**

 **0287-72-6911**

 **norin@town.nasu.lg.jp**